

## 提案書評価基準

## (1)評価方法

1者あたりの満点は500点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を一位の提案者として決定する。一位の提案者が2者以上あった場合には、「デザイン性・独自性・企画力」の得点の高い者を一位の提案者として決定する。さらに、デザイン性・独自性・企画力の得点が同点であった場合には、実績・経験の得点の高い者を1位の提案者として決定する。それでもなお同点である場合には、評価委員長が順位を決定するものとする。

## (2)最低基準

- ・評価委員のいずれか1人が、「デザイン性・独自性・企画力」の8項目のうち1項目でも1点で評価した場合
- ・評価委員の合計点数が、満点の60%(500点 × 60% = 300点)に満たない場合

満点:500点

		評価項目	評価					倍率	委員1人あたりの配点	配点
			1点	2点	3点	4点	5点			
課題作品・補足説明書	デザイン性・独自性・企画力	1 【全体・デザイン】仕様書の趣旨に合致し、初めて手に取る人にも魅力的なデザインとなっているか。(色使い、イラスト、文字フォントの種類など)	仕様書の趣旨との関連性がない。色使いやフォントが不統一で視認性が悪い。魅力的ではない。	仕様書の趣旨との関連性は限定的であり、全体として魅力に欠ける。色使いやフォントの選定に一貫性がなく、視認性や親しみやすさに乏しい。	仕様書の趣旨に沿った構成となっており、色使いやフォントも適切である。印象に残る工夫は限定的である。	仕様書の趣旨に合致し、色使いやフォント、イラストの選定に工夫があり、好印象を与えるデザインである。	仕様書の趣旨に合致し、色使いやフォント、イラストが洗練されており、初めて手に取る人の興味や行動を促す力があるデザインである。	3	15	75
		2 【全体・レイアウト】コンテンツをバランスよく配置し、読みやすいレイアウトとなっているか。(写真の位置や大きさ、文字の大きさ・太さなど)	情報の配置が偏っており、視線の流れが不自然である。写真や文字のサイズ・位置が不適切で、読みづらい。	一部に工夫は見られるが、全体として読みづらさが残る。写真や文字の配置に一貫性がなく、情報の整理が不十分である。	情報は整理されており、写真や文字の配置も基本的に適切である。読みやすさは確保されているが、視線誘導や構成の工夫は限定的である。	情報は整理されており、写真や文字の配置が適切で、情報がバランスよく整理されている。視線の流れも自然で、読みやすさに配慮された構成である。	情報がバランスよく配置され、視線誘導が明確である。写真や文字のサイズ・位置が工夫されており、非常に読みやすいレイアウトである。	3	15	75
		3 【全体・アイデア】他にはない視点やアイデアが盛り込まれているか。(仕様書に記載している掲載内容以外に載せるべきコンテンツの提案や課題作品の補足として魅力的なアピールも含む)	仕様書の内容から大きく外れており、魅力的なアピールがない。	仕様書の内容から外れており、魅力的なアピールがない。	仕様書どおりに作成されている。	他にはない視点やアイデアが盛り込まれている。	他にはない視点やアイデアが複数盛り込まれており、魅力的である。	2	10	50
		4 【全体・既存リーフレットの紹介】瀬谷区が既に発行しているリーフレットに対し、読者が興味を持ち、自然にアクセスしたくなるような導線や紹介方法が工夫されているか。	既存リーフレットへの言及がない。または、その存在に気づかない。	既存リーフレットの名称やリンクなどの記載はあるが、紹介が形式的で、読者の興味を引く工夫がない。	既存リーフレットの紹介がされており、読者が内容に触れる導線はある。	既存リーフレットへ読者が自然にアクセスしたくなるような導線が意識されている。	既存リーフレットへの誘導が効果的で、読者の興味を引き続ける工夫がされている。紹介文や構成にストーリー性があり、アクセス導線が整備されている。	2	10	50
		5 【全体・地図】地図は分かりやすく、実際にその地図を見てまち歩きをすることが想定された地図になっているか。(目印となる公園や建物、信号の名称などが記載されているか。)	地図の情報が不十分で、ルートや位置関係が分からず。目印となる施設や信号などが記載されておらず、まち歩きに活用できない。	一部に目印やルートの記載はあるが、情報が偏っており、実際のまち歩きには不安が残る。地図としての実用性が低い。	主要な目印やルートが記載されており、まち歩きに利用可能なレベルである。位置関係や距離感はある程度把握できるが、細部の配慮は限定的である。	地図の構成が分かりやすく、目印となる施設や信号なども適切に記載されている。まち歩きのルートが明確で、実用性が高い。	歩行者目線で構成された、非常に分かりやすく実用的な地図である。目印やルート、距離感、周辺施設の情報が的確に整理されており、地図だけで安心してまち歩きができる完成度である。	3	15	75
		6 【全体・用紙】使用する用紙は、扱いやすい紙質(折り畳みやすく、開きやすい)となっているか。	折り畳みにくく、開きづらい。使用中に破れやすい。	-	折り畳みやすさ・開きやすさは確保されている。	-	折り畳みやすさ・開きやすさ・耐久性のすべてに優れている。	1	5	25
		7 【中面(エリアごとの紹介)】地図面でのエリア分けとの対応が分かりやすくなっているか。	地図面との対応が不明瞭で、地図面のどのエリアを指しているかが分からない。	-	地図面と対応しており、エリアの位置関係も把握できる。	-	地図面との対応が直感的に把握できる。視覚的な誘導や色分けなどの工夫により、非常に分かりやすい。	1	5	25
		8 【表紙】GREEN × EXPO 2027開催地であることをアピールし、手に取りたくなるような訴求力のある表紙となっているか。	GREEN × EXPO 2027開催地であることが伝わらない。デザインに魅力がなく、手に取る意欲が湧かない。	GREEN × EXPO 2027開催地であることはわかるが、デザイン面での魅力は限定的である。	GREEN × EXPO 2027開催地としての情報が効果的に伝わり、視覚的にも魅力的な表紙である。	GREEN × EXPO 2027開催地であることが強く印象づけられ、視覚的にも非常に魅力的な表紙である。多くの人が手に取りたくなる完成度である。	3	15	75	
にあたつての業務実績及び組織実績及び実施体制	実績・経験	9 本業務の担当者は、過去に類似のリーフレット作成等広報関連業務の実績があり、本業務にノウハウを活かすことができるか。	類似業務の実績がない。	-	類似業務の実績がある。	-	複数の類似業務の実績がある。	1	5	25
	実施体制	10 担当業務が明確化されているか。通常時の担当者が病気等の理由で業務が行えなくなった場合のバックアップ体制が確保されているか。	担当業務が明確化されていない。バックアップ体制がない。	-	担当業務が明確化されている。バックアップ体制がある。	-	担当業務が明確化されている。バックアップ体制が充実している。	1	5	25

合計

100 500